

**建設物
機 械 等 設 置 ・ 移 転 ・ 変 更 届**

事業の種類		事業場の名称		常時使用する労働者数	
設置地	電話		主たる事務所の所在地	電話	
計画の概要					
製造し、又は取り扱う物質等及び当該業務に従事する労働者数	種 類 等		取 扱 量	従 事 労 働 者 数	
			k g / 日	男	女
参画者の氏名		参画者の経歴の概要		電気使用設備の定格容量	
工事着手予定年月日			工事落成予定年月日		

平成 年 月 日

労働基準監督署長 殿

事業者 職 氏名

(印)

備考

- 1 表題の「建設物」及び「機械等」並びに「設置」、「移転」及び「変更」のうち、該当しない文字を抹消すること。
- 2 「事業の種類」の欄は、次の業種を除き、日本標準産業分類の中分類により記入すること。
化学調味料製造業 動植物油脂製造業 紡績業 染色整理業 紙加工品製造業 セロファン製造業 新聞業 出版業 製本業 印刷物加工業 機械修理業
- 3 「設置地」の欄は、「主たる事務所の所在地」と同一の場合は記入を要しないこと。
- 4 「計画の概要」の欄は、建設物又は機械等の設置、移転又は変更の概要を簡潔に記入すること。
- 5 「製造し、又は取り扱う物質等及び当該業務に従事する労働者数」の欄は、別表第7の13の項から24の項まで(22の項を除く。)の上欄に掲げる機械等の設置等の場合に記入すること。
この場合において、以下の事項に注意すること。
イ 別表第7の21の項の上欄に掲げる機械等の設置等の場合は、「種類等」及び「取扱量」の記入は要しないこと。
ロ 「種類等」の欄は、有機溶剤等にあつてはその名称及び有機溶剤中毒予防規則第1条第1項第3号から第5号までに掲げる区分を、鉛等にあつてはその名称を、焼結鉍等にあつては焼結鉍、煙灰又は電解スライムの別を、四アルキル鉛等にあつては四アルキル鉛又は加鉛ガソリンの別を、粉じんにあつては粉じんとなる物質の種類を記入すること。
ハ 「取扱量」の欄には、日、週、月等一定の期間に通常取り扱う量を記入し、別表第7の14の項の上欄に掲げる機械等の設置等の場合は、鉛等又は焼結鉍の種類ごとに記入すること。
ニ 「従事労働者数」の欄は、別表第7の14の項、15の項、23の項及び24の項の上欄に掲げる機械等の設置等の場合は、合計数の記入で足りること。
- 6 「参画者の氏名」及び「参画者の経歴の概要」の欄は、型枠支保工又は足場に係る工事の場合に記入すること。
- 7 「参画者の経歴の概要」の欄には、参画者の資格に関する職歴、勤務年数等を記入すること。
- 8 別表第7の22の項の上欄に掲げる機械等の設置等の場合は、「事業場の名称」の欄には建築物の名称を、「常時使用する労働者」の欄には利用事業場数及び利用労働者数を、「設置地」の欄には建築物の住所を、「計画の概要」の欄には建築物の用途、建築物の大きさ(延床面積及び階数)、設備の種類(空気調和設備、機械換気設備の別)並びに換気の方式を記入し、その他の事項については記入を要しないこと。
- 9 この届出に記載しきれない事項は、別紙に記載して添付すること。
- 10 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。

プッシュプル型換気装置摘要書

対象作業工程名				
換気を行うべき物質の名称				
プッシュプル型換気装置の型式等		型式	密閉式 (送風機 (有・無)) ・ 開放式	
		気流の向き	下降流・斜降流・水平流・その他 ()	
プッシュプル型換気装置の配置図及び給排気系統を示す線図				
フード等	吹出し開口面面積 (㎡)		吸込み開口面面積 (㎡)	
	吹出し開口面風速 (m/s)		吸込み開口面風速 (m/s)	
	吹出し風量 (m ³ /min)		吸込み風量 (m ³ /min)	
	吹出し側フード、吸込み側フード及びブースの構造を示す図面			
		給 気 側	排 気 側	
プッシュプル型換気装置の設計値	装置全体の圧力損失 (hPa) 及び 計算方法	別紙計算表をご参照下さい		
	ファン前後の速度圧差 (hPa)			
	ファン前後の静圧差 (hPa)			
設置ファンの仕様	送風機等	ファン型式	ターボ、ラジアル、リミットロード、エアホイル、シロッコ、遠心軸流、斜流、アキシャル(ガイドベーン(有、無)) その他 ()	
		最大静圧 (hPa)		
		ファン静圧 (hPa)		
		送風量及び排風量 (m ³ /min)		
		回転数 (rpm)		
		静圧効率 (%)		
		軸動力 (kw)		
	駆動する電動機	型式		
		定格出力 (kw)		
		相		
		電圧 (V)		
		定格周波数 (Hz)		
	回転数 (rpm)			
除じん装置	前置き除じん装置の有無及び型式	有 (型式) 無		
	主 方 式		粉じん取出方法	
	形 状 及 び 寸 法			
	集じん容量 (g/h)		粉じん落とし機構	有(自動式・手動式) 無

〔備考〕

1. 「プッシュプル型換気装置の型式等」の欄は、該当するものに○を付すこと。
2. 送風機を設けないプッシュプル型換気装置については、「給気側」の欄の記入を要しないこと
3. 吹出し側フード、吸込み側フード及びブースの構造を示す図面には、寸法を記入するとともにこと。
4. 吹出し側フードの開口部の任意の点と吸込み側フードの開口部の任意の点を結ぶ線分が通ることのある区域以外の区域を換気区域とするときは、当該換気区域を明示すること。
5. 「ファン型式」の欄は、該当するものに○を付すこと。「最大静圧」の欄以外は、ファンの動作点の数値を記入すること。
6. 別表第7の13の項のプッシュプル型換気装置にあつては、「除じん装置」の欄の記入を要しないこと。
7. この摘要書に記載しきれない事項は、別紙に記載して添付すること。

給 気 装 置 計 算 書

1 枝ダクト 又は 主ダクト			2 ダクト断面寸法 H×W又はD 縦H (m) 横W・D (m)		3 ダクト 面積 A (m ²)	4 5 排気量 Q (m ³ /min)		6 搬送 速度 V (m/s)	7 速度圧 P _v (hPa)	8 9 10 11 12 13 14 圧 力 損 失 の 計 算 PR						15 圧 力 損 失 PR (hPa)		16 静 圧 P _s (hPa)					
						枝ダクト	主ダクト			フードの 圧損係数 (F)	直線ダクト		ベンダの 圧損係数 (ζ1)	拡大ダクト 圧損係数 (ζ3)	縮小ダクト 圧損係数 (ζ4)					排気口 圧損係数 (ζ5)			
											∠PL (hPa)	長さL (m)											
						曲率 (°)	開口率又 曲率圧損															部分	累計
装置全体の圧力損失			hPa		mmAq				合計														
ファン前後の静圧差			hPa		mmAq		ファン前後の速度圧差		hPa		mmAq		合計										
ファン全圧 P _{tf}			圧力損失計をファン静圧値として安全側に見れば P _{tf} =				+ (-) =		hPa		mmAq								
標準空気に対するファン								温度修正したファン						軸動力									
形式		排気量		m ³ /min		回転数		r.p.m		風量		m ³ /min		回転数		r.p.m		Q×P _{tf} ×1.2		×		× 1.2 =	
大きさ		ファン静圧		hPa		ファン動力		kW		ファン全圧		Pa		ファン動力		kW		6120×η		6120×		× = kW	

排 気 装 置 計 算 書

1			2		3	4		5	6	7	8			9	10	11	12	13	14	15		16		
枝ダクト 又は 主ダクト			ダクト断面寸法 H×W又はD		ダクト 面積 A (㎡)	排気量 Q (㎥/min)		搬送 速度 V (m/s)	速度圧 Pv (hPa)	圧 力 損 失 の 計 算 PR			フードの 圧損係数 (F)	直線ダクト		ベンドの 圧損係数 (ζ1)	拡大ダクト 圧損係数 (ζ3)	縮小ダクト 圧損係数 (ζ4)	排気口 圧損係数 (ζ5)	圧力損失 PR (hPa)		静 圧 Ps (hPa)		
						縦 H (m)	横 W・D (m)			枝ダクト	主ダクト	∠PL (hPa)		長さL (m)	部分					累計	部分	累計		
			曲率 (°)	開口率又 曲率圧損	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
装 置 全 体 の 圧 力 損 失			hPa		mmAq		合計																	
フ ァ ン 前 後 の 静 圧 差			hPa		mmAq		フ ァ ン 前 後 の 速 度 圧 差			hPa			mmAq			合計								
フ ァ ン 全 圧 P _{TF}			圧力損失計をファン静圧値として安全側に見れば P _{TF} = () + () = hPa mmAq																					
標 準 空 気 に 対 す る フ ァ ン										温 度 修 正 し た フ ァ ン						軸 動 力								
形 式		排気量		㎥/min		回転数		r.p.m		風量		㎥/min		回転数		r.p.m		Q × P _{TF} × 1.2		×		× 1.2		
大 き さ		ファン静圧		hPa		ファン動力		kW		ファン全圧		Pa		ファン動力		kW		6120 × η		6120 ×		×		kW